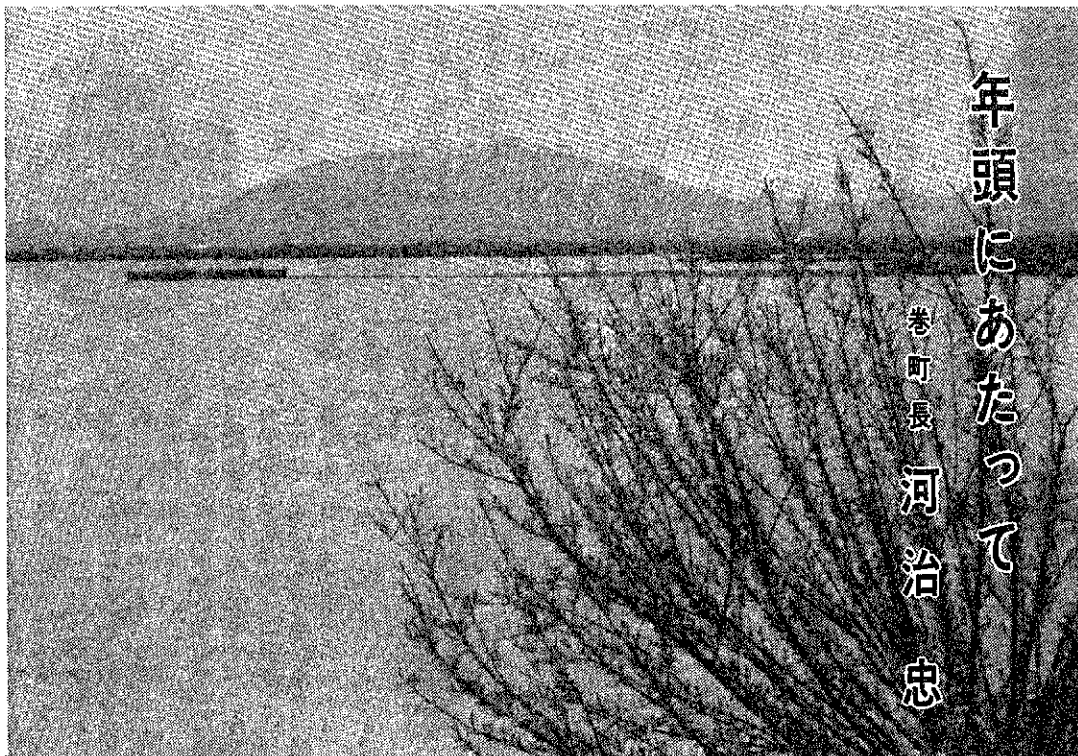




発行所
西蒲原郡
巻町公民館
発行責任者
樋口弘雄
印刷所 北津印刷株式会社

年頭にあたって

巻町長 河治 忠



町長 河治 忠

新春を迎え、町民の皆さん、誠に
おめでとうございます。

昨年、多事多端な年でありました。国体のホッケー会場として皆さんの協力で成功裡に終ったあとに、あの大地震、千ばつによる水不足、興農館高校の開校、住宅地の造成、仁徳、鷲ノ木の道路舗装をはじめ、町勢調査会の発足、役場課長級人事の異動、学校給食センターの竣工、海岸道路の着工等々……

随分いろいろのことがありました。町長として、町政を担当して十年になりますが、昨年ほど事業や災害の多い年はありませんでした。限られた町の予算のなかで、町民皆さんのご要望に答え、郡都として、恥しくない巻町をつくることを目標として努力して参りました。

けれども、社会の進歩と、社会構造の変革は、もの凄く速さで、私達の生活に及ぼして参ります。昭和四十年は、私にとりましても、希望の年として、ここで多年懸案であり、時代の要求に沿った事業を、おし進めてゆきたいと考えております。

その第一は道路の整備です。都市は勿論、どんな農山村でも道路の整備なくして発展はありません。逐年行なってきた道路行政に、今年こそ力を注ぐつもりで

す。しかしこの事業は、国県の事業予算とも関連いたしますので綿密な長期の計画と、周到な用意で実行にあたる覚悟でおります。第二番目は、開発や改善事業です。巻町は年間六十万人の観光や海水浴客をうけ入れている町です。海岸道路の開発と共に、この観光事業も、おろそかに出来ぬ事業だと考えます。

第三番目は、農業の改善事業です。町勢調査会の専門部会で、この問題と真剣にとり組んでおりますので、その報告をまわって着手したいと思っております。

新しい年を迎えることは、暦の上だけでなく、私達の考えの上でも、今年こそは……の意気を持ってこそ意義あるものだと思います。

オリンピックで優勝の偉業をうちたて、世界各国に遠征して、二百連勝している日紡貝塚のバレーチームを育てた大松監督の苦心談の中に、誰れもが一番大切にしているのは、自己である。その自己を大切にすることは、その者の所属する集団をよくする」と言っています。

私は町長として、自分の置かれている立場や、河治個人として、ふまえて行かねばならぬ道を十分考え、そうした自己を大切にしたいと思っております。そのことが町の発展につながり、町民の皆さんのご要望にもそえる自己だと信じています。

町民の皆さん、是非皆さんお一人お一人を大切にしてください。ほんとに自分を大切にすることは、皆さんの家庭を良くし、皆さんの生活している地域集団や、所属しているグループを良くすることに

つながる道だと思えます。新しい年を迎え、町民の皆さんに「自己を大切に」の言葉をおくり、町政に対する私の考えを申し上げ年頭の言葉といたします。



評論家の白井吉見氏が、元日のテレビで「日本人の目標」と題して、日本人の総官僚的メンタリティを強く指摘し、権力には盲従的に弱い反面、人をやたらに支配、服従させたがる心情が強い。

人間は対等なんだということを確認する必要がある。と白井氏得独の歯切れのいい感覚で語っていた。たまたま聞いた日が元日という特殊な日であったせいもあるが私には非常に強い印象となつて胸に残った。

十五日は成人の日で、新しい成人者が希望と一種の不安感を抱いて、いわゆる大人の世界へ仲間入りをする意義ある日である。公務員、工具、店員、会社員、農業従事者等千差万別の職業に就いて、それぞれ環境と考え方は異なるだろうが、成人となる日の心境は同じであらう。

人間はすべて対等なんだ。しかし、はたしてこの気持がいつまで持続できるかと心配でありなるとか崩れさしたくはない。成人者と大人が真剣に取り組まなければならない重要な課題であらう。(湯田)



三沢 博人

(巻保健所長)

今年成人になられる皆さんが生まれた昭和十九年から二十年にかけては、太平洋戦争も終りに近く毎日のようにB29の爆撃にさらされ国民は耐乏生活に歯をくいしばって暮らしていた頃です。

の頃

人間の生活は、北国と南国と異なるように、海辺と山奥が違つて、位置や地形によって、その生き方が異なります。そして、それぞれの時代によって生活も変わります。

山本喜与

「恋愛は飯を喰う如く神聖なものである」と神奈川高女の佐藤善次郎校長がおこなったお言葉で私共卒業生にはなむけのお言葉を下さいました。何をかの折にフツ思ひ出されます。

男女七才にして席を同じくせず師の影三尺下つて云々と云う時代です。今日のように男女共学、交際など夢にも考えられず高根の花のように思つておりました。若し自然の姿で交際して見れば、学友達に知られずと白い眼で見られ、学校からは注意をされるはめにあります。そんな時代なので飛躍的な言葉が忘れられないのでしよう。

二等兵で五十日間なぐられ通し、その後海軍々医学校へ移りました。終戦のラジオ放送で身体がバラバラになつたような気がして同時に、ホットしたものを感したことを思い出します。

皆さんは戦後の日本をへだに感じ成長された人たちですが、今日の平和な生活のかけに戦争で死傷された二五〇万の同胞があり、絶望の日々を送つた時代があったことを忘れてほしくないと思ひます。

大正十一年三月二十五日生れ、長野県塩尻市出身、終戦は海軍軍医学校で迎える。昭和二十五年津川保健所長、昭和三十年巻保健所長、医学博士、巻町十三区在住。

私は昭和十二年に成人となつたが当時村では成人式などやつて貰えず、徴兵検査で始めて一人前の扱いを受けたものです。この年の七月に大東亜戦争の口火となつた盧溝橋事件が起き、これが遂に敗戦の悲劇と結びついた訳です。九月に曾根小学校で徴兵検査が行なわれ国民兵として現役兵になれず、校庭で涙を流したことが強く憶ひ出して残つています。

西巻 松琴

私は二十才で教育家の第一歩をふみだし、最初の赴任校は今を時めく田中蔵相の出身地、石油の西山村小学校であった。(其の頃は蔵相は生まれていない)始めて月給を貰つた時は嬉しくて胸が一杯になり月給袋のまま一升餅に入れて神仏に供えて感謝したものであった。農家が稲や麦の作物をよく作るにも大なる苦勞の連続だが、まして人の子の大切な教育は、より困難で、より崇高な所謂聖職と観念して一層の自覚を深めたのであった。

其の当時は日露戦争の大勝後で超国家主義、軍国主義の教育方針が小学校に兵式教練が正課としてあった時代で、或る冬の日に高等科男子は木銃を肩にして往復二里の小山に雪中行軍として志気を鼓舞した事があった。しかも今の様な洋服でなく、着物は尻捲り跣足で初めは泣きたい程であったが

皆さんは本当によき時代に恵まれ、自由を樂しみ、何ものにも束縛されず伸び伸びと進んで行けるのです。然し私共の時代と違つた意味の責任と義務があると思ひます。一人で正しい判断をし強く進んでほしいと思ひます。いささか記して首途を祝福します。

家庭教育學級

四學級が開設

巻・漆山・竹野町・松野尾

家庭教育はしあわせづくり...正しい愛情の教育...子供を立派に育てる成人のための教育...だといわれております。

時代に対応した新しい学習の領域として、県、県でも非常に力を入れて、巻、巻町では、昨年十一月、巻地区の農家の主婦のあつまりが発足し、次いで漆山小学校PTAと、竹野町小学校PTAで開設、新年に入って松野尾家庭學級が発足する。

農村部では、冬期の出稼ぎがあつて、参加者は、この激しい

- ◇一月十三日 現代つ子教育(巻) 新湯学園長 橋本礼一郎先生
- ◇一月十六日 子供のほめ方・叱り方(松野尾) 鈴木タイ先生
- ◇一月二十二日 家庭教育における親の立場(竹野町) 中野雄一郎先生
- ◇一月下旬 マンガと読書(漆山小) 石田豊一先生

同じ職業の集い

理容青年グループ

町部の理容店に勤めながら、将来の理容師を目指して修業している青年が二十五六名いる。



この中で、長谷川松夫君をリーダーとした学習グループがある。男子六名、女子九名の小じんまりとした組織ではあるが、同じ職業をもつ仲間同志の和氣藹々とした笑聲は絶えない。

真田 関 衛

私は昭和十二年に成人となつたが当時村では成人式などやつて貰えず、徴兵検査で始めて一人前の扱いを受けたものです。この年の七月に大東亜戦争の口火となつた盧溝橋事件が起き、これが遂に敗戦の悲劇と結びついた訳です。九月に曾根小学校で徴兵検査が行なわれ国民兵として現役兵になれず、校庭で涙を流したことが強く憶ひ出して残つています。

加したことがまるで昨日の出来事のようにです。結婚は早婚の風が強く長男なら十五、六才が普通とされた。只今の様な恋愛結婚など許されなかつたのです。

皆さんは本当によき時代に恵まれ、自由を樂しみ、何ものにも束縛されず伸び伸びと進んで行けるのです。然し私共の時代と違つた意味の責任と義務があると思ひます。一人で正しい判断をし強く進んでほしいと思ひます。いささか記して首途を祝福します。



ニュースホステルの会

巻町にも誕生

全国で三十余万人の加入者をもつ、日本ニュースホステルは、年々増加して、各地で加入者のグループが生れてくるが巻町でも、現在会員が五十名近く、去る一月十日公民館で、グループづくりの集会

が開かれた。学校の先生あり、高校生あり、洋裁学校の生徒あり、勤め人あり、工場や農家の青年ありで、グループ結成を申し合せ、ニュースホステルの旅、尾瀬等の映画を觀賞、旅のおもしろさや、ホステル利用について楽しい話しあひの一日を過ごした。

望者を募集しております。二月六・七日 猪苗代スキー場へ 二月二十・二十一日 大湯スキー場へ 初めの方も大歓迎です。一行三十名を予定しております。事務局(丸幸内)へ早目に申込み下さい。

老後をつつましく喜び合う

四ツ郷屋「よろこびの会」

新湯市赤塚の木戸でバスを降りて徒歩十五分の峠を越え、なだらかな砂丘地の松林の中に一五〇戸ばかりの集落がある。

寄り合つて余生を樂しみ合つてゆこうと、発足したのが老人会「よろこびの会」のグループである。

昨、昭和三十九年四月八日、釈迦如来の誕生の日に、七十四名の会員をもって発足した。

平場では正月気分ですくつるいでいる中で、ここ四ツ郷屋では、一月おくれの旧正月である。行商から帰る若い者達を待ちながら、ヒソソリと家庭を守つている老夫婦、旅先の若者を案じながら寂しく暮している老婆。

この様な孤独な老人達が、

迎の送りに参列した。今後も続けて行きたいと思う。昨年六月の新湯地震の際には、私達と同じ老人が思いやられて、会員から義援金を集め、新湯放送局まで持参して喜ばれた時の感激は忘れられない。また若い者がいみじくも火葬場の清掃も、われわれ老人の仕事と思ひ手掛けて、区長さんや部落の役員の方々から喜ばれ、血圧検査を集団でやるなど、みんな喜んで参加して呉れる事は、やり甲斐があつて嬉しいものだ。今年には私智法印を訪ねる予定だ。老人とは思えない意欲的な面持ちで語つて呉れた。

役場だより

「住民相談室」とは?

税金や水道料、予防接種等は、町民の皆様がたとえお忘れになっても、その都度お知らせ等が行くものであり、また各種証明やその他の手続きについては皆様が必要に応じてお出でになり、それぞれ御用を済ますことがほとんどであり、心配や「御不明」の点、また一人に余り話しも出来ないような悩みごと」等の解決への道を少しでもお手伝いしたいとの意向で、昭和三十六年十二月より開設されたのが「住民相談室」です。町としては、このような「係員」が不用となるのが一番望ましいこととありますが、これとても皆様がいずれの機関を御承知の上で御利用ないものならば非常に幸いです。

のとおり毎月五と十のつく日に開設されており、平素顧客の皆様のご愛顧におこたえするよう市場の管理、運営及び出店の各関係者は、明るい、買いいよい、健全な市場の建設、育成に努めておりますが、

巻町露店市場管理条例には市場の開、閉店は午前八時より正午までとなっております。

閉店後の清掃並びに地先の方々に迷惑になりますので、買物は正午までに済して下さるようご理解とご協力をお願い致します。

地方産業育成資金の利用したい方に

地方産業育成資金は巻町に商工業を営んでいる、中小商工業者の育成振興を図るための融資として貸付けされる制度であります。借入希望の方は左記により手続きの上、利用して下さい。

記

- 一、貸付額 一企業につき三〇万円以内
- 二、貸付期間 六ヶ月以内
- 三、申込手続 役場窓口係にある借入申込書により毎月十日まで提出
- 四、貸付決定 巻町産業育成資金融資委員会が毎月二十日に審査され決定貸出します。
- 五、その他

- 一、巻町一般職員給与条例の改正
- 二、巻町一般会計補正予算
- 三、国保特別会計補正予算
- 四、病院関係補正予算
- 五、水道関係補正予算

市場の買物は

正午までに、

巻町の露店市場の市日はご周知

健康保険

巻町立竹野町小学校

六年東組 岸本 朝子

今から、四年前、東京の女子医大病院で、私は心ぞうの手術を受けた。医大の先生方や、お父さんたちのいっしょけんめいなどりで、私はみんなと同じく遊びや勉強ができるようになった。

私は、感謝しなければならぬと、いつも思っている。社会科の時間に健康保険というきまりをおそわった。

あのころは、小さくて何もわからなかったけれど私の手術に必要なお金はたいへんなものだったようだ。家の人もこの健康保険がなければ、私の病氣もおおしく

る氣持が出なかったかもしれないのだ。

私は社会科の問題に先生から健康保険の話をききながら、私を助けてくれたのはお医者さんや、お父さんたちの努力だけではなく、この健康保険という力強いきまりがあったら、安心して病院へゆく氣がでたのだとつくづくうれしく思った。

けんこうな人もいづどんな病氣になるかもしれないのだ。国中の一人一人が助けたり、助けられたりするのだ。一人のこらずこの保険にはいったほうがよいと思っただ。私たちは、おとなでないから、たくさんのお金ももっていない。しかしむだづかいするお金が

家族思いの温かい人柄

並岡 中野 与松(六才)

「中野測候所」という異名でとおっている中野さんは、畑でキセルをたく姿のよく似合う

実直なおじいさんである。「測候所」という言葉の出るたびに、ちょっと肩をそぼめ、笑いながら頭に手をやるしぐさがある。

子供の頃、親戚であった横地(吉田町)の龜七老人が、よく天氣の話をするのを聞いて興味をもち、「弟子にならんか」といわれたほどだった。二十四才のとき家を継いで百姓をやるようになってからそのことを思い出し、天候の予測から稲作設計を立て、それが的中するので誰となく「中野測候所」と呼ぶようになった。



「巻町の年輪」について
この町に生れ、育ち、この道一すじに生き、それぞれ地域の発展につくして、今はひそかに余生をおくって居る古老の方々。私たちが、そのことを忘れて郷土の今日を語ることはできない。
「巻町の年輪」は、こうした考えに立って連載してゆく町の古老訪問記である。(石山)

中野さんによれば、寒割りといつて、寒三十日を二日半で割って十二月とし、一年の天氣を予測することだ。寒中、雨の多い年は天候が不順で、雪荒れの日が多

く、特に子供の健康には心をくばり、曾孫一人一人風呂に入れてやるのが無性のためしだと言っている。

測候所のじいさんは、かつての稲づくりから、いまは次代をにやう子供たちの成長をたのしんでいる。

あつたら、お父さんたちが保険につみ立てる何百分の一でもいいから保険の方へ役立ててもらいたい氣がした。そして国民の一人一人が力を合せて、この保険を、私たちの手で、育てあげなくてはならない。

私は、そんなことを考えながら先生のはなしをきいていた。

だからきのうきいた、おばあさんやおじいさん達をみつけたらすぐに、荷物をもつとくとして、親切にして、いつまでもじょうぶで長生きしてもらいたいと思う。おじいさんやおばあさんだけでなくあしのふじゅうな人や、目の見えない人などを助けてあげたい氣持をおこさなければならぬと思う

(国民健康保険作文コンクール優勝作)

いうタイプでない中野さんは、お聞きしても多くは語るうとしない。地道で潔癖な性格のもち主だけに「他人(公け)の金は何とも思わない人が多くなった」とちよつぱり皮肉る。

家族への思いやりは人一倍深く、特に子供の健康には心をくばり、曾孫一人一人風呂に入れてやるのが無性のためしだと言っている。

測候所のじいさんは、かつての稲づくりから、いまは次代をにやう子供たちの成長をたのしんでいる。

あつたら、お父さんたちが保険につみ立てる何百分の一でもいいから保険の方へ役立ててもらいたい氣がした。そして国民の一人一人が力を合せて、この保険を、私たちの手で、育てあげなくてはならない。

私は、そんなことを考えながら先生のはなしをきいていた。

だからきのうきいた、おばあさんやおじいさん達をみつけたらすぐに、荷物をもつとくとして、親切にして、いつまでもじょうぶで長生きしてもらいたいと思う。おじいさんやおばあさんだけでなくあしのふじゅうな人や、目の見えない人などを助けてあげたい氣持をおこさなければならぬと思う

一九六五年

成人となられる方々

昭和三十四年度中学卒業者

成人の若人に

巻町教育長

江端 一郎



成人の皆さんお目出とう。今日から晴れて大人の仲間入りという訳ですが、それぞれが家庭でも、また地域社会でも広くは日本全国が皆さんの成人を心待ちに待っております。堂々と胸を張って大道を闊歩していただきたいと思ひます。

私は、この成人の良き日に当って「永遠の感銘は只今の機会に於ける感激から発する」という言葉を贈りましょう。皆さんがそれぞれにどのようにな道に進もうとも、打そろってスタートラインに立つ今日の機会は再びありません。人生の走路は人、各々によって皆違ひますが、諸君はあくまでも長距離の走手たるべく心掛けて下さい。あせらず、たゆまず、自分を大切に、あのオリンピックのアーベ選手のように人生をねばりぬく覚悟をきめる成人式は偉大です。心静かに、深い感激をこめて今日を祝福いたし合ひましょう。

皆さんは、またこの良き機会を与えて下さった地域社会に感謝して欲しいと思ひます。贈られる祝いの品はささやかでありましようとも、それは皆さんのスタートを祝する花束にたとえられましよう。心から贈る花束を感激をこめて受取る美しい瞬間——私はそれをたたえましよう。

嚴寒の冬は花咲く春の前ぶれであります。これからの皆さんの長い人生には幾多の困苦がありましよう。しかし諸君はどんなに苦しくともくじけずはなりません。その時にこそ今日の感激を思い出して下さい。そして苦しみが多ければ成果もまた大であることを知って欲しいと思ひます。

最後に今日以後離れ離れにならうとも時に会い折にふれては友誼を深めていただきたいと思ひます。人生に湧き出づる力、それは唐突として湧くものにはありません。友あり互に手をとり合つてこそすばらしい力となりましよう。諸君の健闘を心からお祈りいたします。

巻一 区

安部智子 石代子 伊藤千恵子 大塩君代 角田千恵子 坂爪千恵子 須貝千恵子 土田千恵子 筒井千恵子 永井千恵子 松本千恵子 若杉千恵子 若月千恵子 若山千恵子 笠原千恵子 久田千恵子 竹内千恵子 長谷川千恵子 樋口千恵子 松崎千恵子 村井千恵子 阿部千恵子 遠藤千恵子 大島千恵子 川島千恵子 倉田千恵子 小池千恵子 佐藤千恵子 斎藤千恵子 早川千恵子 星野千恵子 山崎千恵子 渡辺千恵子 平野千恵子 阿部千恵子 石川千恵子 稲垣千恵子

巻二 区

中谷正雄 武正雄 省明子 宏明子 昭夫子 田中昭夫 田中昭夫 長谷川昭夫 本間昭夫 渡辺昭夫 山田昭夫 大田昭夫 朝妻昭夫 井上昭夫 内田昭夫 杉上昭夫 吉田昭夫 白川昭夫 和田昭夫 星野昭夫 樋口昭夫 鈴木昭夫 鈴木昭夫 鈴木昭夫 田川昭夫 笹川昭夫 坂井昭夫 佐藤昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫

巻三 区

山田昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻四 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻五 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻六 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻七 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻八 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻九 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻十 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻十一 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻十二 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

巻十三 区

渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫 渡辺昭夫 上野昭夫 渡辺昭夫 小杉昭夫 金杉昭夫

